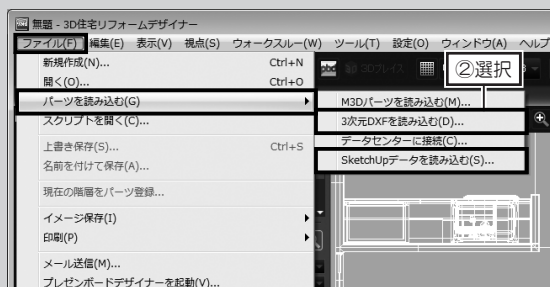
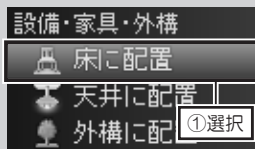


## 3次元 DXF や SketchUp データをパーツとして利用する

ほかの3Dモデリングソフトで作成した3次元DXFデータ(\*.dxf)や「SketchUp」で作成されたデータ(\*.skp)を読み込んでパーツとして利用できます。



1. 室内に配置する場合は、ナビの「床に配置」、屋外に配置する場合は、ナビの「外構に配置」を選択します。
2. 「ファイル」メニューの「パーツを読み込む」から「3次元DXFを読み込む」、または「SketchUpデータを読み込む」を選択します。
3. 読み込むファイルを選択して「開く」をクリックします。

読み込める3次元DXFデータの3Dオブジェクトは「3DFACE」「3D多角形(ポリライン)」「3Dメッシュ」「INSERT」「BLOCK」の形式です。

4. 読み込んだパーツをドラッグして位置や方向を調整します。

読み込んだパーツは、プロパティパレットでサイズを編集したり、テクスチャや色を貼り付けられます。また、「パーツ配置基準点」を設定したり、「お気に入り」に登録できます。

読み込んだパーツには、間取り画面で表示されるシンボルがありません。間取り画面では四角形で表示されます。